

月刊 あなたにこの本を！ 平成 28 年 1 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとに()内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



感じる言葉オノマトペ

小野正弘 著
KADOKAWA 1700 円
(0013654626)

ジャンル：知識・教養を深める

江戸時代の『仮名手本忠臣蔵』で、恋の思いで胸の鼓動が激しくなる感覚を表現した「どきどき」は、近代以降、不安や期待、景色などに圧倒された時にも使われている。時代を経て、感覚の対象が拡大したと著者は言う。本書は、よく耳にするこれらオノマトペ 30 語の意味や用法の変化を日本文学から探った斬新でユニークな日本語論だ。国語学を専門とする著者により、丹念にオノマトペが読み解かれ、昔の人々が抱いた感覚を深く知ることができる。〔814〕



「みんなの学校」が教えてくれたこと ー学び合いと育ち合いを見届けた 3290 日ー

木村泰子 著
小学館 1400 円
(0013748922)

ジャンル：大阪にゆかりの本

元校長である著者が、大阪市立大空小学校での創立からこれまでの育ち合いの日々をつづる。「みんながつくるみんなの学校」を合言葉に、学校と地域が共に学び「地域に生きる子ども」を育てている。全校道徳の時間では、保護者も地域の人も教職員も子どもも一緒に意見を出し合い、それぞれの価値観を共有し、認め合う。そんな空気の中で育つことがすべての子どもに必要なだと著者は言う。教室の垣根を取り払った学びの形に驚きと感動を覚える。〔376.2〕



徳川家の家紋はなぜ三つ葉葵なのか ー家康のあっぱれな植物知識ー

稲垣栄洋 著
東洋経済新報社 1400 円
(0013452817)

ジャンル：歴史・文化に親しむ

徳川家康をはじめとし、武将や武士たちは植物について知識が深く、戦や暮らしに巧みに利用していた。本書は植物という切り口で、戦国時代や江戸時代を考察する。戦国武将が城を谷間や盆地に築いたのは、防衛に適すると同時に、山に近い土地は穀倉地帯であるからだという。そのほか、城の松の木は非常食であった、江戸時代の武士の間で園芸がブームであった等、武士と植物にまつわる興味深い史実が多数紹介される。農学者の著者が語る斬新な日本史だ。〔470.4〕

目の見えない人は世界をどう見ているのか

伊藤亜紗 著
光文社 760 円
(0013491574)

ジャンル：知識・教養を深める

本書は、視覚障がい者やその関係者へのインタビューやワークショップ、彼らとの日々のおしゃべりを通じて、晴眼者である著者なりに見えない人の世界をまとめたものだ。富士山について、目が見える人は上が欠けた三角形のイメージを持つが、見えない人は上が欠けた円すい形だという。足は歩くだけでなく階段の幅や足元の様子を探りもし、足でとらえた量の目の向きで部屋の壁がどちらにあるかを知る。思いもよらない世界の連続に感性を刺激される。〔369.27〕

童謡はどこへ消えた ー子どもたちの音楽手帖ー

服部公一 著
平凡社 820 円
(0013536348)

ジャンル：知識・教養を深める

世の中に童謡が流れなくなった。子どもは歌わず、先生たちも教えない。西洋諸国には「子どもも歌える歌」はあっても「童謡」は存在しないのだから、西洋音楽が完全に身に付いたことの現われともいえる。しかし、子どもたちに「音の楽しさ」を教えるための第一歩でもある童謡はやはり歌い継いでいってほしいと著者は願う。童謡の作曲家でもある著者が、思いを込めて童謡の過去、現在、未来を語る。谷川俊太郎との童謡をめぐる対話も収載。〔767.7〕

ご飯が食べられなくなったらどうしますか？ ー永源寺の地域まるごとケアー

花戸貴司 著 國森康弘 写真
農山漁村文化協会 1800 円
(0013439292)

ジャンル：現代社会をみつめる

施設や病院で生涯を終える人が多い中、滋賀県東近江市永源寺地区では半数以上が自宅で最期を迎えるという。適切な助けと近所の人の見守りがあれば、認知症でも一人暮らしができ、医療や介護の関係者の連携があれば、末期がんでも最期まで自宅で過ごせる。地区診療所の医師である著者は、多くのエピソードを紹介しながら、地域で看取るためのしくみづくりについて述べる。最期まで自分らしく過ごすには、人間関係の蓄積が大切だとの指摘が心に響く。〔498〕

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会で推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書ホームページ「あなたにこの本を！」でご覧いただけます。
大阪市立図書ホームページ <http://www.oml.city.osaka.lg.jp/>